

# 平成 27 年度芝雄会総会 議事録

2015 年 5 月 16 日(土)

17:00～18:53 カフェテリア

## 0、出席者(敬称略・順不同) ...合計 31 名

大坪隆明、豊田尚之、川村泰彬、本多隼也、瀧井数馬、岡田元宏、山田直輝、大和田尚司、佐藤太貴、齋藤優太、武永翔、藤田鋭志、小林優多郎、小島翔平、入島礼旺、飯村隼多、椎名博俊、境宏之、遠藤友樹、松永祐哉、井筒健、本山開渡、澤内隆、坪井章、天休久志、前田利将、伊藤遥紀、倉渕幹隆、真下健太郎、長谷川駿(遅刻)、平山義活(遅刻)、

## 1、議長選出

立候補者が現れ無かったため、芝雄会から川村氏(54 回生)が推薦/承認された。

## 2、平成 26 年度事業報告

### (1) 臨時芝雄について

- ・発刊理由について説明して下さい  
→報告内容は四季折々あるが、今回は校舎が変わる旨を伝えたかった。
- ・いきなり届いて「コレ何？」となった。  
送る際は臨時芝雄の趣旨(会長の思いなど)について文面で触れて欲しい
- ・2 回/年のペースで芝雄を発行できるなら、今後もこのペースで継続して欲しい。
- ・卒業生アンケートの結果はどうなった？  
→今回は結果を用意していないため、次回の芝雄で取り扱う
- ・発送費用については芝雄会の負担ですか？  
→一部学校側に負担してもらった(…「それならもっとタイアップして欲しい」)

### (2) 芝雄での学校移転の取り扱いについて

- ・学校移転は理事会で審議されるレベルのできごと。理事長の挨拶があるべきでは？  
→学校移転は確かに理事会で決定されたが、  
理事会の決定や今後の方針を卒業生に伝えるのは(理事長ではなく)校長の役割  
であると考えている。

### (3) 同期会と OB 会について

- ・同期会や OB 会の件数は去年と比較してどうだったか？  
→件数の数字だけで言えば例年通りだが、  
学校のカフェテリアで行うなど(人数的に)大規模な会が行われた。

### 3、平成 26 年度決算と監査報告

納入金額と人数について教えてください。

- ・ 3 月 22 日の段階で 133 人の納入者があった。
- ・ ほとんどの納入者は 1 口(3000 円)の納入額だったが、一部の方は 10 口(30000 円)納入して下さった。
- ・ 決算を締め切った 3 月 22 日以降、合計約 70000 円の納入があった。  
→配布資料にはこの金額は反映されていない。
- ・

### 4、新役員人事案...全て承認された

下記の新役員人事案が承認された。

- ・ 副会長 本多氏
- ・ 事業部長 武永氏
- ・ 広報部長 藤田氏
- ・ 相談役 小倉市(現エスアイテック所長)

### 5、平成 27 年度事業計画案...全て承認された

還暦同窓会について

- ・ 芝雄会としては還暦同窓会にどの程度力を入れていく方針なのか？  
同期会のようにサポートする程度なのか？  
→還暦世代は財力があり、独自に名簿も作って横の繋がりもできている。  
芝雄会が得る個人情報(エスアイテック管理)よりも強力な力を持っている点から、今後は芝雄会が横の繋がりサポートを行う

### 6、平成 27 年度予算案...全て承認された

議長より「予算目標を達成するため、会費納入をお願いします」とのアナウンスがされた。

### 7、細則について

在校生から会費を徴収しながら、発言が無いと言うのはいかがなものか？

- 高校生からの徴収については、中学校を卒業しているため問題はないと考えている。  
中学生からの徴収については、学校と協議して対応する。(例：細則の変更)

## 8、新校舎の設備と使われ方について...大坪校長より

- ・テクノロジーギャラリーの機能について
  - 鉄道関連資料を展示し、定期試験期間を除き一般公開を行う。
  - 警備員
- ・同窓会室の整備について
  - 校舎 1F に重厚な会議室を用意し、そこを同窓会の会議ができる空間とする。
- ・カフェテリアの管理はエスアイテックに依頼し、食堂業者の選定もエスアイテックが行う。
- ・教育の ICT 化への対応について
  - 全館 Wi-Fi が入ることは決まっているが、それ以外は未定になっている。
  - タブレット端末の導入と導入形態(学校から支給、各家庭で購入...など)
- ・理科室が 1 階に 3 つと言うのは多すぎではないか？
  - 薬品置き場やサポートの方の居室などは、まとめて集約させた方が効率的なため 1 箇所にとめている。
  - (生物実験室、化学実験室、地学物理実験室)
  - 外から見えるのは実験的に動きのある部屋となっている。
- ・校舎が 7 階とのことで、エレベーターは生徒も使えるのか？
  - エレベーターは 1 基のみになっており、大きさも小さい。(ただし現在よりは大きい)
  - 寄って、生徒の使用は認めない方針である。
- ・プールについて
  - 結論としては、原則的に作らないことになっている。(地下を掘れないため)
  - 校舎内にプールを作らない点から、学校周辺の公共プールを用いるなどの対応を検討している。
- ・駐車場の利用について
  - 5 台の駐車枠の他に、学校所有車の駐車場所を別途確保している。
  - (ハイエース 1 台、マイクロバス 1 台)
- ・部室の割当について
  - 全ての部に部室を与えることを計画している。
  - 女子が入ってくると新規部活の誕生が想定されるため、予備の部屋も用意する。
  - 別途、芝生祭室と生徒会室も用意される。

## 9、豊洲移転に伴う大学との連携について...大坪校長より

- ・どの様な連携を行う予定に成っているか？
  - 今よりも濃い連携(先取り授業の充実など)を大学側と模索している。
  - 詳細はまだ未定である。